

2022年度の事業報告書

2022年4月1日から 2023年3月31日まで

特定非営利活動法人花山星空ネットワーク

1 事業の成果

以下の事業を実施し、多数の一般市民に対して天体観測・天体観測教室・天文科学振興のための講演会などおよび刊行物の発行やホームページでの発信を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
天体観望会	第93回花山天体観望会「太陽」 曇 45cm 望遠鏡見学、分光器見学、4次元宇宙シアター鑑賞、太陽に関するミニ講演	(A)4月29日 (B)花山天文台 (C)16名	(D)一般市民及びこの法人の会員 (E)26名	70
	第94回花山天体観望会「星雲と星団」 雨 星雲と星団に関するミニ講演、4次元宇宙シアター鑑賞、太陽分光装置見学、45cm 望遠鏡見学	(A)5月21日 (B)花山天文台 (C)16名	(D)一般市民及びこの法人の会員 (E)27名	51
	第95回花山天体観望会「月面クレーター」 曇のち晴 45cm 望遠鏡見学、4次元宇宙シアター鑑賞、太陽分光装置見学、月に関するミニ講演、小望遠鏡での月の観察	(A)8月6日 (B)花山天文台 (C)15名	(D)一般市民及びこの法人の会員 (E)30名	52
	第96回花山天体観望会「名月と月」 曇 京大叡風会の演奏、45cm 望遠鏡で土星の観察、小望遠鏡で月の観察、土星に関するミニ講演	(A)9月10日 (B)花山天文台 (C)19名	(D)一般市民及びこの法人の会員 (E)28名	55
	第97回花山天体観望会「木星とガリレオ衛星」 晴 45cm 望遠鏡で木星の観察、小望遠鏡でガリレオ衛星観察 木星に関するミニ講演	(A)10月15日 (B)花山天文台 (C)16名	(D)一般市民及びこの法人の会員 (E)30名	68

	<p>第 98 回花山天体観望会「太陽」 雨 太陽に関するミニ講演、4D2U 宇宙シアター、Hα 画像説明、太陽館での分光望遠鏡解説</p>	<p>(A) 3月 26 日 (B) 花山天文台 (C) 19 名</p>	<p>(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 34 名</p>	89
天体観測体験教室	<p>第 14 回子ども飛騨天体観測教室 晴時々曇 京大飛騨天文台にて太陽の観測実習、星雲・星団の観測などを実施した。</p>	<p>(A) 7月 30 日～8月 1 日 (B) 飛騨天文台 (C) 5 名</p>	<p>(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 11 名</p>	465
	<p>第 10 回飛騨天文台自然再発見ツアー 曇時々雨 京大飛騨天文台にて太陽の観測実習、見学などを実施した。</p>	<p>(A) 10月 8 日～10 日 (B) 飛騨天文台 (C) 3 名</p>	<p>(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 12 名</p>	260
	<p>第 7 回天体観測指導者養成講座 晴 主に太陽と月の観測の仕方について初心者に指導する方法を研修した。その 1 回目である。</p>	<p>(A) 10月 30 日 (B) 花山天文台 (C) 5 名</p>	<p>(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 9 名</p>	304
	<p>第 8 回天体観測指導者養成講座 曇のち晴 主に太陽と月の観測の仕方について初心者に指導する方法を研修した。その 2 回目である。</p>	<p>(A) 11月 5 日 (B) 花山天文台 (C) 5 名</p>	<p>(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 10 名</p>	
天文学振興のための講演会	<p>第 28 回講演会 「重力波観測から わかったことわからないこと」真貝寿明氏 (大阪工業大学情報科学部教授) 「宇宙天気研究と発展途上国支援-CHAIN プロジェクトの紹介-」上野悟氏 (京都大学理学研究科附属天文台助教)</p>	<p>(A) 6月 5 日 (B) Web 開催 (C) 5 名</p>	<p>(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 50 名</p>	63
	<p>第 29 回講演会 「宇宙最初の銀河を探す、その最前線」井上昭雄氏 (早稲田大学理工学術院総合研究所教授) 「歴史文献から見る過去の太陽嵐」早川尚志氏 (名古屋大学宇宙地球環境研究所助教)</p>	<p>(A) 12月 4 日 (B) Web 開催 (C) 5 名</p>	<p>(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 48 名</p>	59
	<p>京都千年天文学街道 明月記コース 古代の天文現象を解説しながら、それらに関連した歴史的な名所を訪問した。</p>	<p>(A) 6月 4 日 (B) 一条戻橋～京都御苑 (C) 2 名</p>	<p>(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 9 名</p>	

	暦合戦コース 沖方丁原作「天地明察」で描かれた渋川春海の旧跡を訪問した。	(A) 6月26日 (B) 西大路 (C) 2名	(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 9名	132
	花山天文台コース 六所神社を經由して花山天文台を見学した。	(A) 11月19日 (B) 花山天文台 (C) 2名	(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 3名	
	北野コース 菅原道真の大宰府左遷の謎に迫った。	(A) 12月3日 (B) 北野界限 (C) 2名	(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 3名	
	明月記コース 古代の天文現象を解説しながら、それらに関連した歴史的名所を訪問した。	(A) 12月10日 (B) 一条戻橋～京都御苑 (C) 2名	(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 2名	
	暦合戦コース 沖方丁原作「天地明察」で描かれた渋川春海の旧跡を訪問した。	(A) 12月11日 (B) 西大路 (C) 2名	(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 5名	
	アストロトーク 天文現象の解説と4次元デジタル宇宙シアターの上映を行った。	(A) 3月11日 (B) 京大総合博物館 (C) 3名	(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 10名	
刊行物やHPによる情報提供	HPの更新	(A) 随時 (B) 事務所 (C) 3名	(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 450名	1,386
	会報「あすとろん」Vol.59 総会報告・小惑星「明月記」命名・第28回講演会報告・金星の軌道・花山天文台今昔・黒点観測他	(A) 6月 (B) 事務所 (C) 5名	(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 450名	
	会報「あすとろん」Vol.60 チェコの天文台プラハのケプラーハウス・子ども飛騨天文台天体観測教室報告・花山天体観望会「名月と名曲」・観望会の望遠鏡の工夫他	(A) 9月 (B) 事務所 (C) 5名	(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 450名	

	会報「あすとろん」 Vol. 61 天王星食を伴う皆既月食・第 29 回講演会講演記録・黒点自動検出について・飛騨天文台自然再発見ツアー報告他	(A) 12 月 (B) 事務所 (C) 5 名	D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 450 名	
	会報「あすとろん」 Vol. 62 望遠鏡発明者・廬山寺の歌碑・活動期に入った太陽・天文観察いろは・小惑星・天体観測指導者養成講座他	(A) 3 月 (B) 事務所 (C) 5 名	D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 450 名	
総会	第 15 回通常総会 (書面表決)	(A) 6 月 5 日 (B) 花山天文台 (C) 3 名	この法人の正会員 179 名	55

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。